

今、私に出来る事。
あなたの声を町政に届ける事。



町議会 8月自主解散をなぜ実現したかったの？

本町は、様々な理由があり町長・町議会議員・県議会議員の選挙がバラバラの時期に行われます。その中でも町長選挙と町議会議員選挙は、7ヶ月しか離れておらず、町長選挙に1,198万円、町議会議員選挙に1,377万円、**合計2,575万円の選挙費用が掛る予定**でした。同日選挙にすることで選挙費用の約800万円に加え議会関係費用が約500万円削減でき、**合計で約1,300万円の削減が出来る**ことが分かりました。同日選挙で受ける恩恵は、税金の削減だけではなく、投票率向上（H24町長選35.72%・H25町議選48.84%）、近い期間で選挙となる有権者の負担軽減など多くあります。選挙費用の約800万円は選挙のたびに削減できる税金です。今回解散するかしないかでは目の前にある約800万円もの税金を放棄するのもしないのと同じことです。**今回の町長選挙は無投票でした**が事前に入場整理券の送付などを行いましたので**482万円の選挙費用**がかかりました。議員として税金を1円でも無駄にすべきではないというのが私の考えです。

H28年7月19日 臨時議会
那珂川町議会自主解散決議案

「新未来なかがわ」が提出した「那珂川町議会の解散に関する決議案」を審議

住民には一切負担がない議会自主解散！ 5人退出で採決すらされず廃案に！

提案理由
8月の町長選挙に合到来年3月予定の町議会議員選挙を同日選挙にすることで選挙関係費用約800万円と議会関係費用約500万円の合わせて約1300万円の削減が行え、同時に投票率向上と近い期日での選挙となる有権者の負担軽減が実現出来る。

出席者
17名

議案質疑
「全員協議会の場にて賛成が少なく解散は、実現出来ないのになぜ議会招集を申し入れたか」などの質疑が出ましたが「新未来なかがわ」は、「全員協議会は採決する場では無く本会議にて討論を戦わせ賛成反対を明確にする」との考えを示しました。

賛成・反対討論

賛成意見として「先延ばしにすれば、今回削減できる選挙関係費用の約800万円を放棄することになる」「他の地方議会でも同様に経費削減・投票率向上・有権者の負担軽減を目指した自主解散はあるので見習うべきである」などが出されました。
反対意見として「新たな立候補者の時間が担保されていない」「4年間の付託を受けた任期を全うすべき」「性急すぎるので次期解散なら」などが出されました。

廃案になったことで
選挙関係費用
約800万円
を放棄！

★ 政友会の5人が議場から退出。

出席者
12名

※採決には特別採決が用いられ4分の3以上の出席が必要だが、5人の退出者が出て採決に必要な人数に満たず廃案となりました。

	社民・ネット		公明党		日本共産党		政友会					新未来なかがわ				
	羽良	伊藤	吉野	早富	吉永	平山	春田	高原	原口	津留	坂井	松尾	森田	若杉	壽福	江頭
協議会での今任期中の解散に対する態度	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
討論までの態度	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	退出	退出	退出	退出	退出	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

※採決まで至らなかった為に上野議長は、態度を表明出来ず。

※敬称略

男性(町内)：自分も自主解散&町長選とのW選挙に大賛成で、反対側の議員が誰なのか?が非常に知りたかったので、情報公開スゴくありがたいです。町民サイドに伝わりにくい情報を伝えていこうという姿勢は立派だと思います。

男性(恵子)：反対意見が取るに足らない理由である。本当に反対ならもっと納得のいく正論が欲しい。同時選挙で経費が1円でも抑えられるなら町民が喜ばないはずはない。

男性(町内)：とても良いこと。選挙でお金を掛けるのは勿体無いし、同じ日にやれば投票率も高くなるのでは。

男性(町内)：賛成ですコストカットは当然だし、原資が税金ならなおのことです。反対意見を読むとなんだか…800万円カットできるなら、そのぶん何かに使えたらと思いました。

寄せられた町民の声

男性(山田)：やはり、1300万円の税金は那珂川町民にとっては大きな負担です。町民は、選挙するなら負担がかからないやり方を誰もが望みますから。反対は、議員の勝手な都合かと。

女性(中原)：賛成です！皆さんはお仕事を投げ出す訳ではないと思います。町について、より考えていただけるチャンスだと思います。自分たちの税金がどう使われ、どう活かされているか、興味を持つ良い機会でもあると思います。

男性(町内)：賛成します。町議の方々には、大変申し訳有りませんが、那珂川の半分以下で信任されたのが…本当に信任されたとは、思いません。せめて、6割位の投票率がないと、いけないと、思います。

※その他多くの賛成意見が寄せられましたが、私どもには反対意見は、ひとつも寄せられませんでした。

裏面をご覧ください
議会が選択した廃案が正しかったのか考えて頂ければ幸いです。

日々の活動や議会での報告、一般質問の映像は、HPでご覧ください。

松尾まさたか

検索

町長選挙は、無投票でしたが結果として・・・

【解散していない現状】

町長選挙費用 482 万円＋町議選挙費用 1,377 万円＝同日選挙費用 1,859 万円

【解散が実現していたら】

同日選挙費用 1,859 万円－町長選無投票同日選挙費用見込額 1,590 万円＝**削減額 269 万円**

町長選挙が無投票となり無投票の案内文書など同日選挙なら不要となった経費が87万円かかりました。

同日選挙を実現していれば案内文書にかかった経費は不要でしたのでかえって支出が増えたこととなります。

町長選挙が無投票の公算が大きかった今回こそ自主解散を実現すべきであったと思います。

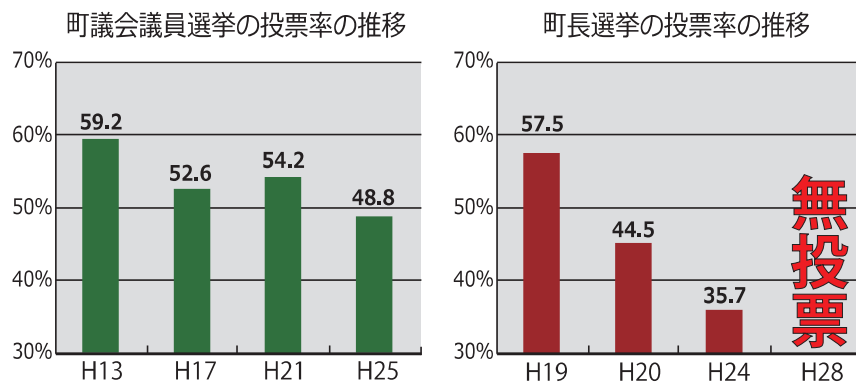
案内文書の配布などがあり、今回削減できるはずだった**皆さまの税金を削減どころか支出を増やしてしまった事**を大変申し訳なく思います。

町長選挙無投票でも
選挙関係費用
約 269 万円
の税金が無駄に

自主解散提案に賛成者の発言

- ◎同日選挙だと投票率の向上も図れる。
- ◎選挙・議会に関わる約1,300万円の費用削減効果は大きい。
- ◎削減できる選挙費用の約800万円を放棄してはならない。
- ◎二元代表制の考えから首長と議員は、同日選挙が望ましい。
- ◎町長・町議会議員選挙の期間が7ヶ月しか離れておらず、同日選挙となれば選挙に関わる住民の皆さまの負担も軽減される。
- ◎他の地方議会でも住民の立場に立った自主解散はあるので見習うべきである。

右肩下がりの投票率の向上を模索したが実現せず。



協議会での 反対者の発言

後援会や多くの支持者の皆さまを尋ねてまわったが反対意見が多かった。

私の考えは！

私どもに寄せられたご意見は**全て議会自主解散に賛同するご意見**だけでした。先送りにて削減できるはずの選挙費用約800万円を放棄し将来に渡って取り戻せないことになるという**正確な内容は聞かれていますか？**皆様にきちんと情報が伝わっている上でのご意見なのか疑問に感じます。

議場での 反対者の発言

市になれば新たな発想、多様な価値観を有する新人が増え投票率もあがる。

私の考えは！

市になろうが、町のままでしょうが、常に新たな発想や多様な価値観を持った新人は立候補してきています。しかし投票率は横這いしないしは下降してきます。今の議会にも**新たな発想や多様な価値観を持った議員が誕生しているはずですが、そうであるならば投票率は伸びないのでしょうか？**

ネット上での 反対者の発言

議会改革委員会等の設置、議員定数削減、町長の反問権を検討すべき。

私の考えは！

議員になって3年半の間、どの議員からも議員定数削減などの**提言はありません**。本町の議員定数は全国平均よりも少ないので私は適正だと思っています。議会改革委員会の設置は良いことだと思いますが**解散の議論と混同せずに取り組むべきだ**と思います。**なぜ今なの？**が正直な感想です。

議場での 反対者の発言

議員として4年間の負託を住民に受けているので投げ出さず任期を全うすべき。

私の考えは！

皆さまから負託を受け議員となれます。任期は最長4年間で自主解散権や住民投票などによるリコールで解散となることも想定されます。今回の様に**歳出削減、投票率向上など皆さまにメリットしかない前向きな自主解散**なのでしっかりと説明すれば**住民の皆さまは理解してくれたはず**です。

ネット上での 反対者の発言

議会解散のほとんどは合併や住民からのリコールや請願などがほとんど。

私の考えは！

埼玉県杉戸町議会、毛呂山（もろやま）町議会は自主的に本町と同じ歳出削減、投票率向上、有権者負担軽減の理由で**全員賛成で可決**しています。全国的にも本町の様な前向きな自主解散は、ほとんど無いと言われてはいますが、**他の地方自治体では住民の立場に立った自主解散は存在します**。

議場での 反対者の発言

期間が短く、新たに立候補を予定している人の準備期間がなく現職有利である。

私の考えは！

4月6日の新聞報道に始まり協議会のたびに報道され、会派広報や個人広報や集会にて**多くの住民の方が自主解散の動きを知り**えており、真剣に立候補を考えられている方ならとっくに行動に移されているはず。削減出来た**約269万円もの税金を放棄した今、現職有利**とはとても思えません。

ネット上での 反対者の発言

いつ解散しても議員の任期が短くなるので削減効果は同じである。

私の考えは！

これは全くの間違いです。今回廃案となり町長選挙が無投票となり、当初試算されていた削減額が800万円より少なくなりましたが、それでも**269万円の税金が二度と取り戻せなくなりました**。いつ解散しても同じ削減は、**1度きりの議会関係経費の約500万円**だけです。

※紙面の都合上、一言一句書くことが出来ません。詳細は、支持する議員のネットでの記載をご覧になるか議会事務局にも臨時議会の議事録がありますので閲覧願います。

住民の皆さまの立場に立てば反対という選択肢は無く、自ら身を切る覚悟で自主解散を実現しようと取り組みました。**この自主解散もいつか忘れ去られるかもしれませんが、住民目線で議会改革をしようとした事実は忘れないで頂きたい**と思います。

那珂川町議会議員 松尾まさたか 携帯:090-5928-4522
〒811-1253 那珂川町仲4-6-12 FAX:951-2501
E-Mail:masaniari@sasuga.co.uk